

『ESET Endpoint Protection シリーズ』 『ESET File Security for Linux / Windows Server』 初期設定

法人向けプログラム「ESET Endpoint Security V5.0」、「ESET Endpoint アンチウイルス V5.0」、および、「ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5」をインストールした際の初期設定のうち、既定値から変更された箇所は、下記の通りです。

■クライアントOS向け

本設定は、クライアントOSで利用される「ESET Endpoint Security V5.0」および「ESET Endpoint アンチウイルス V5.0」を対象としています。
 本設定は、サーバー上での運用は考慮されていません。サーバーOSで利用されるプログラム「ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5」に適用される設定については、後述の「サーバーOS向け」をご参照ください。

ESET Endpoint Security V5.0 / ESET Endpoint アンチウイルス V5.0				
設定項目	項目詳細	既定値	初期設定 (推奨設定)	備考
警告と通知	詳細設定- [ツール] - [警告と通知] - [フォーマットの編集] (通知メッセージのエンコード)	平文7-bit	ISO-2022-JP	手動で設定の場合は、[各地域のアルファベット文字を使用]を有効にする
ESET Live Grid	詳細設定- [ツール] - [ESET Live Gridに参加する]	有効 ^{※3}	有効	
	詳細設定- [ツール] - [ESET Live Gridに参加する] - [統計を提出しない] ※1	無効	有効	
	詳細設定- [ツール] - [ESET Live Gridに参加する] - [ファイルを提出しない] ※2	無効	有効	
システムのアップデート	詳細設定- [ツール] - [システムのアップデート] - [システムのアップデートが未適用の場合に通知するレベル]	緊急のアップデート	通知しない	
スケジューラ	基本画面- [ツール] - [スケジューラ] - [自動スタートアップファイルのチェック] (ユーザログオン時)	有効	無効	
その他	上記以外の設定	(既定値)	(既定値)	

- ※1 ESET Smart Security/ESET NOD32アンチウイルス V4.2では、詳細設定- [ツール] - [ThreatSense.Net] の [統計] の設定が無効であることに相当します。
- ※2 ESET Smart Security/ESET NOD32アンチウイルス V4.2では、詳細設定- [ツール] - [ThreatSense.Net] の [不審なファイル] の設定が提出しない値であることに相当します。
- ※3 インストールウィザードでインストールした場合は、既定値で有効ですが、サイレントインストールを行った場合は、無効になります。

■サーバーOS向け

本設定は、サーバーOSで利用される「ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5」に適用される設定です。

ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5				
設定項目	項目詳細	既定値	初期設定 (推奨設定)	備考
リアルタイムファイルシステム保護	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [リアルタイムファイルシステム保護] - [ThreatSenseエンジンのパラメータ設定] - [設定] - [拡張子] - 除外対象の拡張子一覧	なし	EDB/TMP/EML	
電子メールクライアント保護	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [電子メールクライアント保護] - [電子メールクライアント] - [検査対象メール] - [受信メール]	有効	無効	
	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [電子メールクライアント保護] - [電子メールクライアント] - [検査対象メール] - [送信メール]	有効	無効	
	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [電子メールクライアント保護] - [電子メールクライアント] - [検査対象メール] - [既読メール]	有効	無効	
ログと通知	詳細設定- [ツール] - [ログファイル] - [ログに記録する最小レベル]	情報レコード	診断レコード	
	詳細設定- [ツール] - [警告と通知] - [通知メッセージのエンコード]	平文7ビット	ISO-2022-JP	本設定は、基本設定画面または詳細設定画面に表示されません。コンフィギュレーションエディタからのみ設定可能です。
ThreatSense.Net	詳細設定- [ツール] - [ThreatSense.Net] - [ThreatSense.Net早期警告システムを有効にする]	有効	無効	
システムのアップデート	詳細設定- [ツール] - [システムのアップデート] - [アップデートが未適用の場合に次のレベルから通知]	重大なアップデート	通知しない	
スケジューラ	基本画面- [ツール] - [スケジューラ] - [自動スタートアップファイルのチェック] (ユーザログオン時)	有効	無効	
	基本画面- [ツール] - [スケジューラ] - [自動スタートアップファイルのチェック] (定義DB更新時)	有効	無効	
その他	上記以外の設定	(既定値)	(既定値)	

注) 「ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5」では、既定値がクライアントOS向けの「ESET Endpoint Security V5.0」および「ESET Endpoint アンチウイルス V5.0」とは異なります。主な違いは、次ページの表をご参照ください。

ESET Endpoint Security V5.0 / ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 の既定値と ESET File Security for Microsoft Windows Server V4.5 の既定値の違い

設定項目	項目詳細	ESET Endpoint Security/ESET Endpoint アンチウイルスの既定値	ESET File Security for Microsoft Windows Serverの既定値	備考
リアルタイムファイルシステム保護	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [リアルタイムファイルシステム保護] - [検査するメディア] - [ネットワークドライブ]	有効	無効	
電子メールクライアント保護	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [電子メールクライアント保護] - [POP3、POP3S] - [POP3スキヤナの設定] - [電子メールのチェックを有効にする]	有効	無効	[プロトコルフィルタリング] の無効に連動して、無効となっています。
Webアクセス保護	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [Webアクセス保護] - [Webアクセスウイルス・スパイウェア対策を有効にする]	有効	無効	[プロトコルフィルタリング] の無効に連動して、無効となっています。
	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [Webアクセス保護] - [HTTP、HTTPS] - [HTTPスキヤナの設定] - [HTTPのチェックを有効にする]	有効	無効	[プロトコルフィルタリング] の無効に連動して、無効となっています。
除外	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [除外]	なし	(自動設定)	サーバの環境に応じて自動的に設定されます。
プロトコルフィルタリング	詳細設定- [コンピュータ保護] - [ウイルス・スパイウェア対策] - [プロトコルフィルタリング] - [アプリケーションプロトコルフィルタリングを有効にする] ※4	有効	無効	
メールソフトウェアの統合	詳細設定- [その他] - [メールソフトウェアの統合] ※5 - [Microsoft Outlookに統合する]	有効	無効	
	詳細設定- [その他] - [メールソフトウェアの統合] ※5 - [Outlook Express / Windowsメールに統合する]	有効	無効	
	詳細設定- [その他] - [メールソフトウェアの統合] ※5 - [Windows Live Mailに統合する]	有効	無効	
	詳細設定- [その他] - [メールソフトウェアの統合] ※5 - [Mozilla Thunderbirdに統合する]	有効	無効	

※4 ESET Endpoint Security/ESET Endpoint アンチウイルス では、詳細設定- [Webとメール] - [プロトコルフィルタリング] - [アプリケーションプロトコルフィルタリングを有効にする] に相当します。

※5 ESET Endpoint Security/ESET Endpoint アンチウイルス では、詳細設定- [Webとメール] - [電子メールクライアント保護] - [メールソフトウェアとの統合] に相当します。